

#37 KeePer TOM'S RC F 最終戦を優勝で飾る！

2015年シーズンの締めくくりとなるSUPER GT第8戦が11月14日・15日の2日間にわたり、栃木県茂木町の「ツインリンクもてぎ」において開催された。

37号車KeePer TOM'S RC Fはポールポジションからスタートし、途中、セーフティカーが入って再スタート時に順位を落としたものの、43周目に平川亮選手の怒濤のファイトで1位に返り咲き、開幕戦の岡山大会以来、最終戦を優勝で飾って2015年のシーズンに幕を閉じた。



雨脚が強まる中、1'49.738という驚異的なタイムでポールポジション獲得

初冬の冷たい雨が降る14時20分。予選1が始まった。ステアリングを握るのはアンドレア・カルダレッリ選手。この最終戦は全車ノーハンディキャップで行われる。開幕戦と同じ状況となる。KeePer TOM'S RC Fは開幕戦でポールポジションを獲得して優勝している。開幕戦での鬭いが頭を過る。予選1開始早々にカルダレッリ選手はコースに飛び込む。タイヤを温めて徐々にアクセルを踏み続ける。計測開始3周目、1'48.501のタイムを刻むと、コース上の雨脚が強まる。決して納得のできるアタックではなかったため、再度アタックするものの、雨脚が強い。結局、3周目のタイムを上回ることができなかつたものの5番手で予選2へ進む。

15時05分、予選2が開始される。やはり雨が降り続いている。気温13℃、路面温度15℃と寒さも変わらない。ステアリングを握った平川亮選手はタイヤを温めながら、前を走るマシンとの距離を広げつつアタックチャンスを狙う。3周目、1'49.738という驚異的なタイムでリーダーズボードのトップに躍り出る。まだアタックを続けるマシンは多い。しかし、予選2終了までそのトップの座を譲ることなく、開幕戦以来となるポールポジションを獲得した。



中盤遅れを見せながらも、意地と怒濤の追い抜きで見事優勝!!

スタート直前まで降っていた雨がパレードラップ時にはすっかり上がり、青空が望めるまで天候が回復しつつある中、13時48分、2015年シーズンを締めくくるSUPER GT第8戦がスタートを切る。37号車KeePer TOM'S RC Fのスタートドライバーはアンドレア・カルダレッリ選手。雨が上がったとはいえ路面は十分濡れているために全マシン、レインタイヤを装着してのスタートとなる。KeePer TOM'S RC Fはトップをキープしたまま後続の64号車を引き離しにかかる。10周を過ぎた辺りから路面は乾き始め、コース上に一本の乾いたラインができ始める。23周終了時点で後続に3.475秒の差をつけてルーティンのピットイン。平川亮選手にドライバー交代し、7位でコースに復帰。まだタイヤ交換をしていない64号車に続いて2位で走っていた27周目、メインストレートで接触事故が発生してペーツが散乱し、その回収のためにセーフティカーが導入される。

32周目に再スタートが切られた直後、KeePer TOM'S RC Fは周回遅れを抜きにかかった瞬間、後続の1号車に抜かれ2位に後退する。それでも1号車の後ろにぴったりと付き周回を重ねて抜き返す機会を窺う。39周目の最終コーナーで1



号車を抜きにかかるが300クラスのマシンに行き手を阻まれて4位まで後退したが、それで平川選手の闘志に火が付き、怒濤の追い抜きで2位まで順位を挽回。42周目に300クラスのマシンを利用して1号車を交わす。トップの座に返り咲いたKeePer TOM'S RC Fは1号車と熾烈なバトルを演じながらも53周を走り切り、開幕戦以来となる優勝を飾った。

キーパー・プロショップのステッカーをまとった37号車 KeePer TOM'S RC Fは、2015年開幕戦、そして最終戦と、ウエイトハンデのない戦いで、2度のポールトゥーウィンを成し遂げ、その速さを証明した。シリーズドライバーランキングの結果は、第5位で幕を閉じた。



平川 亮選手 アンドレア・カルダレッリ選手

たくさんの方から
KeePer TOM'S RC Fを応援していただけたこと、
心より感謝いたします。ありがとうございました!

《KeePer TOM'S RC F 2015年シリーズ結果》

	開催日	レース会場	順位	ポイント
第1戦	4/4・5	岡山国際サーキット	優勝	20P
第2戦	5/2・3	富士スピードウェイ	6位	5P
第3戦	6/20・21	チャン・インターナショナル・サーキット	6位	5P
第4戦	8/8・9	富士スピードウェイ	12位	0P
第5戦	8/29・30	鈴鹿サーキット	8位	4P
第6戦	9/19・20	スポーツランドSUGO	9位	2P
第7戦	10/31・11/1	オートポリス	12位	0P
第8戦	11/14・15	ツインリンクもてぎ	優勝	20P
年間ランキング		ドライバーランキング5位	総合ポイント	56P

